

○ 令和2年7月の球磨川流域の豪雨災害において熊本県球磨村の特別養護老人ホーム「千寿園」で死者14名の人的被害が発生した。これを受けて、国土交通省と厚生労働省は有識者会議を設置し、高齢者福祉施設の避難の実効性を確保するための方策を検討しとりまとめる。



令和2年7月豪雨災害を踏まえた高齢者福祉施設の避難確保に関する検討会

委員名	所属・役職
井上 由起子	日本社会事業大学専門職大学院 教授
内田 太郎	筑波大学生命環境系 准教授
鍵屋 一	跡見学園女子大学観光コミュニティ学部 教授
川口 淳	三重大学大学院工学研究科 准教授
鴻江 圭子	公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 副会長
小林 健一郎	神戸大学都市安全研究センター 准教授
阪本 真由美	兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 教授
佐々木 重光	岩手県岩泉町 危機管理監
藤本 濟	長野県建設部 砂防課長
オブザーバー	所属・役職
矢崎 剛吉	内閣府政策統括官(防災担当)付参事官(調査・企画担当)
重永 将志	内閣府政策統括官(防災担当)付参事官(避難生活担当)
荒竹 宏之	消防庁国民保護・防災部防災課長

10月7日(第1回検討会)

実態整理、課題の確認、改善策の検討

3回程度の検討会を開催

年度内とりまとめ目標

【事務局】

国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課、砂防計画課
厚生労働省 老健局 高齢者支援課